

## 平成21年度 小学校「理科」実験・観察研修 実施要項

1 目的 小学校2, 3年目の教員に対し、観察や実験を中心とした理科授業力向上を図る。

2 対象者 小学校2, 3年目教員(各市町村2名ずつ)

募集人数 80名

3 研修内容等

回	日時	研修内容	講師等
1 ・ 2 ・ 3 ・ 4	7月22日(水) 9:30~12:30	<p>風やゴムの働き</p> <p>風やゴムのはたらきを利用したものづくりや「送風機」を利用した実験を中心とした教員自らが体験できる研修を行う。また、子ども達がものづくりや実験を通して主体的に学ぶことをねらいとした授業づくりをめざすために、発問の工夫、場の設定の工夫についても研修の中で協議する。</p> <p style="text-align: right;">〔講義・実習〕</p>	大阪府教育センター職員
		<p>物と重さと水の三態変化</p> <p>「物と重さ」では、粘土、木片、金属などを用いて、手応えなどで体感することや、てんびんを用いて数値化することで実感できる教材・授業展開などを考える。</p> <p>「水の三態変化」では、温度の変化と体積変化・状態変化の関係や、水と水蒸気の違いについて、子どもたちが実感を伴って理解できるように指導法を探究する。</p> <p style="text-align: right;">〔講義・実習〕</p>	
	7月22日(水) 14:00~17:00	<p>人の体のつくりと運動</p> <p>トリの手羽先を用いて骨格、筋肉、関節のつくりを観察し、それらの相互に連携したはたらきによって運動が行われていることを体験を通して理解する。トリの骨格と人の骨格の違いについても触れ、骨格標本の作製も行う。授業計画や発展的な学習の例も紹介する。</p> <p style="text-align: right;">〔講義・実習〕</p>	
	7月23日(木) 9:30~12:30	<p>気温と一日の天気の変化</p> <p>「気温と一日の天気変化」について自記温度計、デジタル温度計の使い方を実習する。また3年生で学習する日なたと日陰の地面の暖かさと関連付けて、気温の変化と天気の変化の関係について問題解決的な学習を踏まえた授業を考える。</p> <p style="text-align: right;">〔講義・実習〕</p>	
5 ・ 6	7月24日(金) 9:30~12:30	<p>理科授業の進め方</p> <p>学習指導要領改訂にともなって、小学校理科で大切にしていきたいことおよび授業に必要な考え方などの専門的な話を聞き、今まで行ってきた自分の授業を振り返り、今後の授業について考える。</p> <p style="text-align: right;">〔講義・実習〕</p>	大阪府教育センター職員
	7月24日(金) 14:00~17:00		ブール学院大学 教授 利安 義雄

留意点

- ・ 3日間必ず受講してください。

4 会 場 大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話 06-6692-1882）

地下鉄御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m 近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m
---

5 担当室 理科第一室

- 6 その他
- (1) マイカーで来所しないこと。
  - (2) 受付は30分前から。
  - (3) 印鑑を持参すること。
  - (4) 理数系教員指導力向上研修として、(独)科学技術振興機構(JST)の支援のもとに教育センターが実施する。交通費はJSTから支給される。

個別
----